

愛知県(県域)

1 産地の概要

＜対象品目＞ 飼料用トウモロコシ

＜産地の現状・課題＞

愛知県の酪農経営は、近年、飼料価格高騰や不安定な供給のため経営が圧迫されている。そのため、地域内で粗飼料生産を求める声が高まり、県内においてもデントコーンの栽培・供給を行い始めた。

本県のデントコーンは耕畜連携により生産されており、生産コスト低減、省力化が求められている。その中で、環境に配慮しつつ生産性の高いデントコーン栽培を行う必要がある。そこで環境にやさしい省力的なデントコーン栽培体系の確立に向けた取組を進めるため、土壌分析及び家畜ふん堆肥利用による化学肥料の低減と、堆肥を省力的に施用するための堆肥散布機の利用について実証した。

2 検討体制

- ・農業経営課
事務局
- ・農業革新支援センター
事業のコーディネート、技術指導、検討会等開催、
実証ほの調査支援、栽培マニュアル・産地戦略まとめ、先進地調査
- ・農業普及指導センター
農業者との調整、実証ほの進行管理・調査、技術指導、
検討会等参加、先進地調査
- ・農業総合試験場畜産・作物研究部
技術指導、検討会参加
- ・農業者(耕種)
実証ほの栽培管理、技術の検証、データ収集
- ・愛知県酪農協・酪農家
堆肥供給、品質評価
- ・JAあいち経済連
技術指導

3 グリーンな栽培体系

＜環境にやさしい栽培技術＞

取組項目	作業段階	新たに取り入れる技術
化学肥料 の使用量 の低減	施肥・土 づくり	＜取り入れる技術＞ 堆肥の活用と土壌分析による化学肥料の削減
		＜見込まれる効果＞ リン、加里の削減100%、窒素は可給態窒素の分析結果により0～100%削減

＜省力化に資する技術＞

作業段階	新たに取り入れる技術
施肥・土 づくり	＜取り入れる技術＞ 堆肥散布機による施肥の省力化
	＜見込まれる効果＞ 堆肥散布機により施肥の作業時間を50%以上削減できる

4 活動内容(予定)

＜活動内容＞

- ・検討会の開催(実証の計画・成績検討等)
- ・環境にやさしい飼料用トウモロコシ栽培実証ほの設置、調査
- ・堆肥散布の省力化の実証
- ・飼料用トウモロコシの化学肥料削減事例調査
- ・栽培マニュアル、産地戦略の策定、配布